

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福岡県宗像市  
 本事業の担当部局名 経営企画部経営企画課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.6 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
個別事業名	宗像市むなかた出会いサポートセンター、婚活イベント運営事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成29年度
総事業費(A)(円)	1,500,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,500,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,500,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役員費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	1,500,000	0	0	0		1,500,000
	対象経費支出予定額	1,500,000	0	0	0		1,500,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通                      当年度の少子化対策では、「子育て世代」を主要ターゲットとして、出産や子育てに不安なく取り組める環境整備や婚活支援、宗像ならではの地域資源を活かした特色ある教育支援を推進している。あわせて、社会全体で子どもを育てる仕組みの充実に取り組んでいる。今後も若い世代への婚活支援、安心して出産・子育てが出来る支援策の一層の充実が求められる。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                      「第3次宗像市総合計画」の中で、基本計画の1つに「若者・子育て世代の定住が促進されるまち」を掲げている。これまでの定住施策の効果もあり、現状少子化は大きく進んでいないが、今後も継続的な定住・移住施策の実施が不可欠である。また、若者・子育て世代の市外からの流入、定着を促進することに加え、自然減対策として婚活支援などを合わせて進めていき、結婚を望む人に出会いの場を提供する必要がある。本事業については、当該基本計画を達成するうえで重要な事業である。</p>						
番号	項目	内容					
1	出会いサポートセンターの運営	むなかた出会いサポートセンターの運営を通じて、結婚支援を目的とした以下の事業を実施する。 1 結婚希望者の会員登録の拡充 結婚を希望する独身者をセンター会員として登録し、登録者に対し、下記2・3のサービスを提供する他、個別に出会いイベントの案内等を行う。 会員募集については、ターゲット層と親和性の高い地域情報誌の掲載や企業・団体との連携を通じて効率的に進める。 また、会員数が比較的少ない20代や子どもを欲しいと望む30代向けの周知に注力し、利用しやすさを高める広報やPR方法を検討していく。あわせて、独身の子どもの持つ親からの相談も随時受け、会員登録に繋げていく。 2 会員向け個別相談業務の実施 AIマッチングサービスの常時サービス提供の他、センターに相談員を最大2人配置し、日曜日の10時半～17時まで運営する。結婚を真剣に考えている人が抱える課題・ニーズを把握して、相談者の悩みや自身の希望にきめ細かくに対応することで、相談者の結婚の実現を支援する。 3 マッチングシステムを活用した出会いの場の提供、引き合わせ、成婚に向けたサポートの実施 登録会員はオンラインでいつでも利用できるマッチングシステムを利用、もしくは相談員が登録会員の中から条件に合致する相手を紹介し、お見合いの場を提供することで、独身者の結婚につなげる。 4 福岡県結婚新生活支援事業市町村連携事業における婚活イベントを企画するための情報提供、会員への積極的なイベント周知を行う。 5 相談員とは情報共有を定期的に行い、運営現状を把握した上で、引き合わせ成立者数やマッチング成立者数、成婚数の向上を図り、円滑な運営に努める。					

		<p>カップル成立組数、成婚数の向上を図り、円滑なセンター運営に努める。  【センターの各種情報(H29.7月～R7.11月30日時点)】  会員登録数:348人 引き合わせ成立者数:721人 カップル成立組数:290組 成婚数:43人</p> <p>※センタースタッフ:2名</p>
<p>個別事業の内容</p> <p>2</p>	<p>圏域内の複数市町村と連携した広域的な婚活イベントの共催</p>	<p>むなかた出会いサポートセンターにおいて、福岡県と連携し、婚活・結婚に向けた婚活イベントを開催する。会員登録有無関わらず参加出来る婚活に向けたモチベーションアップセミナーとイベントを開催することで、婚活に対して前向きなイメージを持っていただき、会員登録の促進も併せて実施する。セミナーの開催に併せて出会いイベントを実施することで、モチベーションアップセミナーの内容の実践を含めたイベントとし、相乗効果を見込む。また、出会いイベントに参加しない方向けに、服装やコミュニケーション方法など、日常生活でも活用できるセミナーを実施し、婚活イベント以外でも出会いや結婚を意識してもらう機会を提供する。なお、セミナーや婚活イベントの内容については、前年度の参加者アンケートを参考に内容を検討し、婚活・結婚に対して前向きになるような内容に随時ブラッシュアップしていく。</p> <p>イベント周知においては、市HPやSNS等での広報に加え、福岡県出会い・結婚応援事務局HPや会員へのメール周知、他地域の出会いサポートセンターの会員を含め、広く周知する。</p> <p>【イベント概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容 婚活・結婚に向けたモチベーションアップセミナー、独身男女の出会いマッチングイベント</li> <li>・対象 近隣市町村を含む県内在住の独身者</li> <li>・回数 各1回</li> <li>・定員 セミナー:20人、出会いイベント:20人</li> </ul> <p>【県と宗像市の主な役割】</p> <p>宗像市及びサポートセンター運営スタッフ: イベントの企画・提案(県との調整)、周知用チラシの作成、会場等手配、申込受付、イベント当日の受付・進行、募集チラシの周知(集客)、イベント実施後のアンケート実施・集計・分析</p> <p>福岡県: 連動する広域的な出会いイベントの企画・運営、本イベントを企画するための情報提供、結婚支援コンシェルジュ等による運営支援、募集チラシの周知(集客)、周知用チラシの作成(配布先: 県・圏域市町村窓口、市内公共施設、市内事業者等)、イベント当日の受付・進行、) 、イベント実施後のアンケート実施・集計・分析</p>
<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方においては、出会いの場が少ない課題があった。相談員やAIマッチングサービスを通じてのマッチングに加え、引き続き会員への積極的なイベント周知を行い、出会いの場を提供する。・むなかた出会いサポートセンターの登録会員の40～50代が会員数の半数を占めており、20代の会員数は数名のみである。積極的なイベント周知や婚活支援の広報を行い、若い世代から結婚に対する意識を高め、若い世代の登録者増加に繋げる。</li> <li>・婚活イベントに参加することへのハードルやマイナスイメージを持つ独身者が少なからず存在するため、気軽に参加出来るイベントやセミナーを企画・運営し積極的な周知を実施することで、幅広い世代の方へ取組みの認知に繋げる。</li> <li>・R6年度に実施するイベント参加者のアンケート結果を踏まえ、より効果的で多くの方が参加しやすいセミナー内容やイベント企画を検討する。</li> </ul>		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子育てができている割合		%	76 (R11年度時点)	73 (R6.3.31時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			———	
	婚姻件数		件	315 (R6年度)	
婚姻率			3.26 (R6年度)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	出会いサポートセンター会員登録数	人	377 (R9.3.31時点)	348 (R7.11.30時点)
	②	婚活イベントの参加目標人数	人	20 (R8年度)	———
	③	スキルアップセミナーの参加者目標人数	人	20 (R8年度)	———
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	———	———
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	———	———
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	———	———
	④	引き合わせ成立者数	人	826 (R9.3.31時点)	721 (R7.11.30時点)
	⑤	カップル成立組数	組	339 (R9.3.31時点)	290 (R7.11.30時点)
	⑥	成婚数	人	47 (R9.3.31時点)	43 (R7.11.30時点)
	⑦	婚活イベントに満足した参加者の割合	%	80 (R8年度)	———
⑧	セミナーに満足した参加者の割合	%	80 (R8年度)	———	

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福岡県宗像市  
本事業の担当部局名 総務部秘書政策課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	3.2.2 地域全体で結婚・子育て、子育てと仕事の両立と多様な働き方を応援する気運醸成						
個別事業名	宗像市子育て世代向けインスタグラム事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和4年度
総事業費(A)(円)	3,364,680		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	3,364,680
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,986,200						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	3,364,680	0	0	0		3,364,680
	対象経費支出予定額	2,986,200	0	0	0		2,986,200
対象外経費支出予定額	378,480	0	0	0		378,480	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt; ※全事業共通 当年度の少子化対策では、「子育て世代」を主要ターゲットとして、出産や子育てに不安なく取り組める環境整備や婚活支援、宗像ならではの地域資源を活かした特色ある教育支援を推進している。あわせて、社会全体で子どもを育てる仕組みの充実に取り組んでいる。今後も若い世代への婚活支援、安心して出産・子育てができる支援策の一層の充実が求められる。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 当年度の少子化対策では、「子育て世代」を主要ターゲットとして、安心して出産、子育てができる環境づくりや婚活支援、宗像ならではの地域資源を活かした特色ある教育支援を推進し、社会全体で子どもを育てる仕組みの充実に取り組んでいる。これらの効果的な推進のため、子育て世代が情報を取得するツールとして活用しているインスタグラムを用いて、効果的かつ効率的に子育て環境等に関する情報を発信するもの。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	情報発信・啓発活動	子どもまんなか月間(5月・11月)と連携し、結婚・子育てを応援する機運醸成を図る情報発信・啓発活動等をインスタグラムを通じて行う。				
	2	子育て世代向けインスタグラムの運用とAIチャットボット(※交付金対象外)での相談体制の構築	主に子育て世代及び結婚前の若者向けの市公式インスタグラム「暮らし・子育て・おでかけ情報むむハグ」の運用により、出産・子育て支援制度、特色ある教育内容、市民団体等による子育て支援環境などを配信する。 ■情報配信 ・子育て情報 月に10件程度 ※子どもまんなか月間は連携記事を配信 ■相談体制 ・市公式インスタグラムのプロフィールに市ホームページのURLを掲載し、ストレスなく手軽に利用できる環境を構築する。				
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・インスタグラムを活用した情報発信では、行政からの発信にとどまるといった課題があった。これを踏まえ、市民の発信が市の情報源となるよう、市民参加型の投稿を行うなど、拡散性を加味した改善を実施する。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子育てができている割合		%	76 (R11年度時点)	73 (R6.3.31時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			—	
	婚姻件数		件	315 (R6年度)	
婚姻率			3.26 (R6年度)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	情報発信・啓発活動数	件	120 (R9.3.31時点)	120 (R8.1.30時点)
	②	フォロワー数	件	220000 (R9.3.31時点)	170000 (R8.1.30時点)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	フォローアンケート調査(子育て世帯向け)により「宗像市に住みたい住み続けたい」と回答した方の割合	%	72 (R8年度末)	70 (R6年度末)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福岡県宗像市

本事業の担当部局名 市民協働部男女共同参画推進課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	3.2.3 育児休業取得と家事・育児分担の促進						
個別事業名	多様な働き方・生き方応援事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)	750,200		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	750,200
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	750,200						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	750,200	0	0	0		750,200
	対象経費支出予定額	750,200	0	0	0		750,200
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt; ※全事業共通</p> <p>当年度の少子化対策では、「子育て世代」を主要ターゲットとして、出産や子育てに不安なく取り組める環境整備や婚活支援、宗像ならではの地域資源を活かした特色ある教育支援を推進している。あわせて、社会全体で子どもを育てる仕組みの充実に取り組んでいる。今後も若い世代への婚活支援、安心して出産・子育てが出来る支援策の一層の充実が求められる。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;</p> <p>当年度が多様な働き方・生き方応援事業では、これから結婚・子育てを行う世代や現在仕事と育児を両立している世代をターゲットとして、男性の家事育児等への参画意識を高めることにより、性別に関係なく家庭内での役割分担を決める意識を醸成し、仕事と家事育児が両立できる体制づくりを支援する。</p> <p>具体的な事業として、家庭内での家事育児にどのようなものがあるかリスト化した家事・育児シェアのリーフレットを作成し配布する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	家事育児シェアリーフレットの作成・配布	<p>男性の家事育児等への参画意識を高めることにより、性別による役割分担意識の解消を図るため、家庭内での家事育児にどのようなものがあるかリスト化した家事・育児シェアのリーフレットを作成し配布する。</p> <p>市の調査では、家庭内での役割分担で「料理や食事の支度、片付け」「掃除・洗濯」は妻中心が80%前後となっており、家事育児は「妻がやるもの」との意識が根強い。リーフレットで家事育児の作業を可視化し、お互いで役割分担を考え決めるきっかけができて、女性の家事・育児の負担軽減につながると期待できる。</p> <p>リーフレットにはアンケートや宗像市子育て世代向けインスタグラムの紹介QRコードを掲載し、継続した啓発につなげる。</p> <p>○家事育児シェアリーフレット作成・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A5 8ページ</li> <li>・数量 2,000部(予定)</li> <li>・婚姻届提出時や母子手帳交付時に配布。</li> <li>・市や男女共同参画推進センター主催セミナー等でも配布予定。</li> </ul>				
<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度は、夫婦で将来を見据えた自分たちの考えや希望を可視化し、家事育児の役割分担や仕事との両立について夫婦で対話を促すセミナーを開催した。</li> <li>・今年度は、より細かく具体的な家事・育児をリストにより可視化したリーフレットを配布することによって、夫婦の対話のきっかけづくりや、対話をよりスムーズに効果的に行うことができ、日々の役割分担まで考えることができるような支援とする。</li> <li>・また、前年度は対面でのセミナーとなり、参加人数が目標に達しなかったため、家事育児の分担に関心がない層にも働きかけられるようリーフレットの配布とする。</li> </ul>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子育てができている割合		%	76 (R11年度時点)	73 (R6.3.31時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			———	
	婚姻件数		件	315 (R6年度)	
婚姻率			3.26 (R6年度)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	リーフレット配布数	部	2,000 (R9年度)	———
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	———
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	———	———
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	———	———
	④				
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					